第59回（令和4年度）九州沖縄地区国立高等専門学校

卓球競技

令和 4 年7月 9 日（土）・10 日（日）

主　催　（主管校）熊本高等専門学校（八代キャンパス）
（担当校）都城工業高等専門学校
（担当校）鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

総　合　本　部

熊本高等専門学校（八代キャンパス）

電　話　　０９６５－５３－１２３３

ＦＡＸ　　０９６５－５３－１２３９

ＵＲＬ　　https://kumamoto-nct.ac.jp/

試合結果のお問合せ等にご利用ください。

表紙の図案について

図案は、九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会旗のマークとして、有明工業高等専門学校建築学科名誉教授松島寛治先生によりデザインされたものであり、九州沖縄地区９高専（１０キャンパス）の位置を表徴している。

この競技要項に学生の個人情報を掲載するにあたっては、
個人情報保護法に基づき、本人の了解を得ております。

目　　次

大会役員 1
連絡協議会 2
大会日程表 3
第５９回（令和４年度）九州沖縄地区高等専門学校体育大会要項 4
参加校（住所・電話番号） 7
大会参加者数（会場別） 8
競技種目別実施要項 9
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン 11
組合せ及び予定時刻 15
競技役員・出場選手名 21

（案内）
監督会議・開会式日時及び会場、緊急病院 24
九州沖縄地区体育大会優勝校一覧 25

大　会　役　員

会　長

熊本高等専門学校長　　髙　松　洋

副　会　長

都城工業高等専門学校長　　和　田　清

鹿児島工業高等専門学校長　　氷　室　昭　三

顧　問

久留米工業高等専門学校長　　松　村　晶

有明工業高等専門学校長　　八　木　雅　夫

北九州工業高等専門学校長　　鶴　見　智

佐世保工業高等専門学校長　　中　島　寛

大分工業高等専門学校長　　山　口　利　幸

沖縄工業高等専門学校長　　佐　藤　貴　哉

連　絡　協　議　会

	委　員　長		
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	学生主事	村　山	浩　一
	副　委　員　長		
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	体育教員	四　宮	一　郎
	事務部長	佐　藤	敏　明
	学務課長	大　山	俊　博
	委　　員		
久留米工業高等専門学校	学生主事	田　中	大
	体育教員	龍　頭	信　二
	学生課長	木　山	博　志
有明工業高等専門学校	学生主事	坪　根	弘　明
	体育教員	野　口	欣　照
	学生課長	江　崎	浩
北九州工業高等専門学校	学生主事	安　部	力
	体育教員	松　﨑	拓　也
	学生課長	長　濵	圭　一
佐世保工業高等専門学校	学生主事	堂　平	良　一
	体育教員	吉　塚	一　典
	学生課長	宮　良	幸　代
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	学生主事	縄　田	俊　則
	体育教員	岩　田	大　助
	学生課長	河　津	秀　利
大分工業高等専門学校	学生主事	鷺	浩　二
	体育教員	大　庭	恵　一
	学生課長	高　嶋	重　俊
都城工業高等専門学校	学生主事	永　松	幸　一
	体育教員	武　田	誠　司
	学生課長	野　口	修
鹿児島工業高等専門学校	学生主事	北　薗	裕　一
	体育教員	堂　園	一
	学生課長	浦　口	健　一
沖縄工業高等専門学校	学生主事	神　里	志穂子
	体育教員	和多野	大
	学生課長	藤　元	高　徳

令和4年度　九州沖縄地区高専体育大会日程予定表

○:競技実施日　　△:開会式のみ

担当校	種　目	会　場	6月		7月															
			29 水	30 木	1 金	2 土	3 日	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火	15 金	16 土	17 日	18 月	22 金	23 土	24 日	25 月
熊本高専（八代）	陸上競技	えがお健康スタジアム陸上競技場 （熊本県民総合運動公園陸上競技場）				○	○													
	ソフトテニス	パークドーム熊本 （熊本県民総合運動公園屋内運動広場）							○	○										
	バドミントン （男・女）	八代トヨオカ地建アリーナ （八代市総合体育館）			○	○	○													
	水泳	アクアドームくまもと （熊本市総合屋内プール）				○														
	ハンドボール	熊本県立総合体育館	△	○	○															
都城高専	硬式野球	（第1会場）都城市営球場 （第2会場）高城運動公園野球場															○	○	○	予備
	バスケットボール （男・女）	高城運動公園総合体育館 山之口運動公園体育館			△	○	○													
	卓球	高城運動公園総合体育館							○	○										
	剣道	三股町武道体育館								○										
鹿児島高専	サッカー	ビーラインスポーツパーク姶良陸上競技場・ 人工芝グラウンド											○	○	○	予備				
	柔道	霧島市　国分武道館				○	○													
	バレーボール （男・女）	みやまの森運動公園牧園アリーナ												○	○					
	テニス	パークドーム熊本 （熊本県民総合運動公園）									○	○								

担当校	種　目	会　場	11月			
			12 土	13 日	14 月	15 火
熊本高専(八代)	ラグビーフットボール	県営八代運動公園	○	○		○

第５９回（令和４年度）
九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項

１　参加校　　別紙参照

２　主　催　　（主管校）熊本高等専門学校（八代キャンパス）
（担当校）都城工業高等専門学校
（担当校）鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

３　期間　　令和４年　６月３０（木）、７月１日（金）・２日（土）・３日（日）、
７月９日（土）・１０日（日）・１１（月）・１２（火）、
７月１５日（金）・１６日（土）・１７日（日）、
７月２２日（金）・２３日（土）・２４日（日）
令和４年　１１月１２日（土）・１３日（日）・１５日（火）

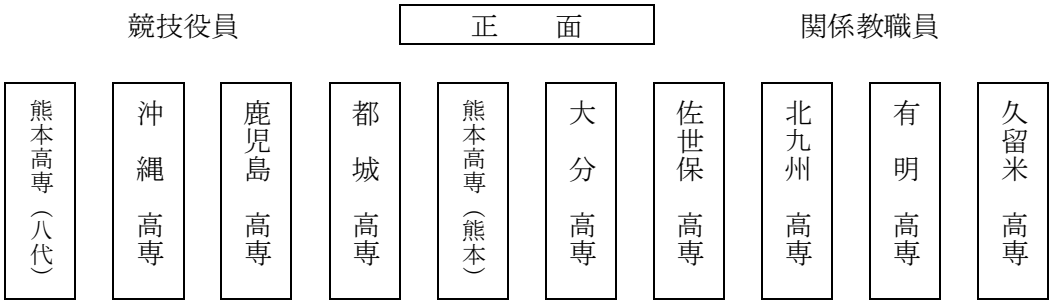
４　競技種目・競技会場及び試合開始時刻　　競技種目別実施要項参照

５　開会式及び閉会式

ア　開会式
１　役員選手集合
２　開式
３　開会宣言
４　国旗掲揚
５　大会旗掲揚
６　優勝杯返還及びレプリカ授与
７　大会会長挨拶
８　審判長注意
９　選手宣誓
１０　閉式

イ　閉会式
１　役員選手集合
２　開式
３　成績発表
４　表彰
５　審判長講評
６　大会会長挨拶
７　国旗、大会旗降納
８　閉会宣言
９　閉式

ウ　開会式及び閉会式配列図



（注）　１　正面に向かって、右側から構成校順に整列する。
ただし、担当校は左端に整列する。
２　各会場とも開会式は、予定時刻３０分前に指定された場所に集合すること。
３　選手団の服装は、各高専で定められたものを着用する。
４　開会式及び閉会式の式次第は総合的なものを想定しており、各競技の実態に合わせて変更可能とする。

６　参加資格　　九州沖縄地区国立高等専門学校に在学する学生とする。

７　競技方法　　競技種目別実施要項による。

８　表彰

（１）学校対抗（団体の部）の優勝校に優勝杯を、準優勝校に準優勝杯を授与し、１～３位入賞校に賞状を授与する。

（２）優勝杯及び準優勝杯は、それぞれ持廻りとする。

（３）前年度優勝校にレプリカを授与する。

（４）個人対抗（個人の部）の各種目の１～３位入賞者に賞状を授与する。

９　選手の変更

参加申込後の変更は、原則として認めない。

ただし、やむを得ない選手の変更については、監督会議において承認を得るものとする。

１０　監督会議

競技種目別に定められた日時及び場所で行う。

出席者は、監督及び学生代表を原則とし、詳細は競技ごとに定める。

１１．全国大会出場資格

本大会において、次に該当するものは第５７回全国大会の出場権を得るものとする。

（１）陸上競技及び水泳における各種目別上位男子３位、女子２位までの入賞者。

ただし、リレーは上位入賞２チームとする。

（２）陸上競技のこの大会における男子３位、女子２位までの入賞者は、全国高等専門学校体育大会への出場権を得ることになる。男子リレー種目は、２位までの入賞チーム、有効期間内における公認記録の全国上位８チームとする。男子は１人２種目以内（リレー種目は除く）、開催校（又は開催地区）出場枠は各種目１名（１チーム）とする。女子は（３）の種目を除き２種目以内とする。

（３）下記の種目は標準記録を設け下記のような選出方法を行う。

・男子 400mH：59秒00、3000mSC：10分30秒00、棒高跳：3m50

・女子 200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00

・男子400mH は有効期間内の公認記録上位 24 名以内、3000mSCと棒高跳は16 名以内とする。

・女子 200m、3000m、100mH、走高跳、円盤投及びやり投は有効期間内の公認記録上位16名以内とする。

（４）陸上競技における公認記録の有効期間について、男子リレー種目は令和４年４月１日から令和４年７月１８日までとし、これ以外の種目については令和３年４月１日から令和４年７月１８日までとする。

（５）バスケットボール（男）、バスケットボール（女）、バレーボール（女）、ソフトテニス、卓球（女）、剣道（女）、硬式野球については、それぞれの優勝チームのみとする。

（６）バレーボール（男）、卓球（男）、柔道、剣道（男）、サッカー、ハンドボール、ラグビーフットボール、テニス、バドミントン（男）、バドミントン（女）については、上位入賞２チームとする。ただし、ラグビー部合同チームの参加について、全国大会への出場権は認めない。

（７）ソフトテニスにおける個人戦は、上位入賞者男子ダブルス３組、女子ダブルス２組とする。

（８）卓球における個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス上位２名以内、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組以内とする。

（９）柔道における個人戦は、級別上位入賞者男子２名、女子３名以内とする。

(10) 剣道における個人戦は、上位入賞者男子４名以内、女子３名以内とする。

(11) テニスにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス２名、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組とする。

(12) バドミントンにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス２名、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組とする。

(13) 開催校枠を保持している全国開催校のチーム・選手が上記規程の順位内に入った場合、バスケットボール（女)、バレーボール（女)、バドミントン（女団体戦）を除いた競技については、上記規定の順位の１つ下の順位に入ったチーム・選手（複数該当する場合はその中から代表決定戦により選出されたチーム・選手）も、全国大会への出場権を得るものとする。

(14) 地区代表として１名も選抜されなかった学校は、その学校の最も優れた選手を開催種目の個人競技種目（リレー種目を除く。）のいずれか１種目に、１名又は、１組を出場させることができる。

１２．そ の 他

（１）担当校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。

（２）担当校は、気象警報発令時及び災害発生時においては、競技参加者及び大会関係者の安全を第一として競技実施の有無その他対応について判断し、決定した内容について速やかに参加校ほか関係機関に連絡することとする。各参加校においても、学校内の連絡先を点検し、連絡体制を確立しておくこととする。

（３）競技中の負傷については、各担当会場校で応急処置を施すが、その後の処置は参加校で行うものとする。

（４）選手は、健康保険証を必ず持参すること。

（５）高専学生として品位と節度のある応援を行うこと。

（６）新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各競技で定める「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。

なお、各競技団体におけるガイドラインの更新や各地域の感染状況を踏まえ、ガイドラインを修正する場合がある。

最新のガイドラインは、各競技担当校から参加高専に通知するものとする。

参　加　校

学　校　名	住 所 ・ 電 話 番 号
久留米工業高等専門学校	久留米市小森野１－１－１ ＴＥＬ　０９４２－３５－９３１７
有明工業高等専門学校	大牟田市東萩尾町１５０ ＴＥＬ　０９４４－５３－８８６１
北九州工業高等専門学校	北九州市小倉南区志井５丁目２０－１ ＴＥＬ　０９３－９６４－７２３３
佐世保工業高等専門学校	佐世保市沖新町１－１ ＴＥＬ　０９５６－３４－８４２０
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	合志市須屋２６５９－２ ＴＥＬ　０９６－２４２－６２２９
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	八代市平山新町２６２７ ＴＥＬ　０９６５－５３－１２３３
大分工業高等専門学校	大分市大字牧１６６６ ＴＥＬ　０９７－５５２－６３６５
都城工業高等専門学校	都城市吉尾町４７３－１ ＴＥＬ　０９８６－４７－１１３５
鹿児島工業高等専門学校	霧島市隼人町真孝１４６０－１ ＴＥＬ　０９９５－４２－９０１５
沖縄工業高等専門学校	名護市字辺野古９０５ ＴＥＬ　０９８０－５５－４０３２

大 会 参 加 者 数

（担当校）都城工業高等専門学校

学　　校　　名	教職員	監督	コーチ	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	選手	その他	計
久留米工業高等専門学校	0	5	5	3 (2)	55 (18)	0	68 (20)
有明工業高等専門学校	2	5	4 (1)	6 (4)	56 (13)	0	73 (18)
北九州工業高等専門学校	2	6	3	4 (3)	60 (17)	2	77 (20)
佐世保工業高等専門学校	3	5	4	5 (5)	69 (23)	19 (5)	105 (33)
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	3	6	4	4 (3)	53 (11)	4	74 (14)
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	1	4	4	8 (7)	63 (16)	3	83 (23)
大分工業高等専門学校	2	6	4	6 (3)	63 (16)	0	81 (19)
都城工業高等専門学校	0	6 (1)	7 (1)	6 (6)	58 (17)	0	77 (25)
鹿児島工業高等専門学校	2	5	5	4 (4)	62 (14)	0	78 (18)
沖縄工業高等専門学校	0	1	1	0	12	0	14
計	15	49 (1)	41 (2)	46 (37)	551 (145)	28 (5)	730 (190)

（注）女子は内数として（　）内に記入

卓球競技実施要項

１．主　　催　　都城工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

２．期　　日　　令和４年７月９日（土）・10 日（日）

３．会　　場　　高城運動公園総合体育館

４．チーム人員　　男女とも監督、コーチ、マネージャー各１名及び選手各８名以内とし、選手は(公財)日本卓球協会に登録している学生であること。

５．競技規則　　(公財)日本卓球協会制定　日本卓球ルールによる。現行の日本卓球ルールを適用し、試合はすべて１１点５ゲームマッチで行う。

６．競技日程　　７月　８日（金）１３:００～　公式練習　　１６:３０～　監督会議
７月　９日（土）　８:４０～　開会式
団体戦予選リーグ・決勝トーナメント
個人戦（シングルス・ダブルス）
７月 10 日（日）　個人戦（シングルス・ダブルス）

７．競技方法

Ⅰ　団体戦の部

（１）男子の部

ア．出場１０チームを３ブロック（Aブロック：３チーム、Bブロック：３チーム、Cブロック：４チーム）に分け、予選リーグ戦を行う。３チームによる予選リーグの試合順序は、第１試合をシード校以外とし、第２試合はシード校と第１試合の敗者とする。４チームによる予選リーグの試合順序は、第１試合を７（シード校）－１０及び８－９（シード校）、第２試合は、第１試合の勝者と敗者とする。A、Bブロック１位チーム及びCブロック１位、２位チームによる決勝トーナメント戦を行う。決勝トーナメントの初戦は、A、Bブロックの１位チームとCブロックの１位チームもしくは２位チームのどちらかが対戦し、対戦相手はくじ引きにより決定する。

決勝トーナメントでは、３位決定戦は実施せず、２校を３位として表彰する。ただし、全国大会の出場校を決めるにあたって、３番目の学校を決める必要がある場合は、全国大会出場決定戦を行うこととし、この場合も２校を３位として表彰する。

イ．前回大会(代替大会を含む)の成績により、１位チームをAブロックの１番に、２位チームをBブロックの４番に、３位チームをCブロックの７番と９番にシードとする。ただし、前回大会(代替大会を含む)において３位以上のチーム数が４未満の場合は、上記の順で上位チームよりシードを割り当て、残ったシード枠は抽選に含める。

ウ．試合は、４シングルス・１ダブルス（３番にダブルス）の編成とし、３点先取にて勝敗を決める。１、２番に出場した選手のみで、ダブルスを組むことはできない。

なお、ダブルス種目の実施の可否は、新型コロナウイルス感染状況に応じて、各関係機関と調整のうえ判断する。

ダブルスが実施できない場合：５シングルスの３点先取にて勝敗を決める。１～４のシングルスはすべて異なる選手とし、５番目の選手は１～４番目の選手が重複して出場することができる。

エ．オーダーの提出は、試合開始１０分前とする。１０分前に前の試合中の場合、試合終了直後とする。

（２）女子の部

ア．女子出場校によるトーナメント方式で行う。トーナメント戦の組み合わせは、くじ引き

により決定する。３位決定戦は実施せず、優勝校、準優勝校を表彰する。

イ．試合は、４シングルス・１ダブルス（３番にダブルス）の編成とし、３点先取にて勝敗を決める。１、２番に出場した選手のみで、ダブルスを組むことはできない。

なお、ダブルス種目の実施の可否は、新型コロナウイルス感染状況に応じて、各関係機関と調整のうえ判断する。

ダブルスが実施できない場合：５シングルスの３点先取にて勝敗を決める。１～４のシングルスはすべて異なる選手とし、５番目の選手は１～４番目の選手が重複して出場することができる。

ウ．オーダーの提出は、試合開始１０分前とする。１０分前に前の試合中の場合、試合終了直後とする。

エ．エントリー数により競技方法を変更する必要がある場合は、監督会議で決定する。

Ⅱ　個人戦の部

（１）男子の部

ア．１校あたりシングルス８名以内、ダブルス２組以内によるトーナメント戦とする。個人戦の部において、３位決定戦は実施せず、１、２、３位を表彰する。

なお、ダブルス種目の実施の可否は、新型コロナウイルス感染状況に応じて、各関係機関と調整のうえ判断する。

（２）女子の部

ア．１校あたりシングルス８名以内、ダブルス２組以内によるトーナメント戦とする。個人戦の部において、３位決定戦は実施せず、１、２、３位を表彰する。

なお、ダブルス種目の実施の可否は、新型コロナウイルス感染状況に応じて、各関係機関と調整のうえ判断する。

イ．組合せは、原則トーナメント戦とするが、エントリー数により競技方法を変更する必要がある場合は、監督会議で決定する。

８．注意事項・その他

（１）使用球は、(公財)日本卓球協会公認球（プラスチック球：40㎜ ホワイト）とする。

（２）前の試合が終わり次第、次の試合を繰り上げて実施する。

（３）個人戦（男子）は、該当するチームの団体戦が終了した学校の選手の対戦から行うものとする。

（４）競技フロアにおいては、卓球シューズ及びスリッパ以外の使用を禁止する。

（５）大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。

（６）運営方法及び競技種目、競技方法については、新型コロナウイルス感染症の状況に対する政府及び自治体の対応等を考慮し、各関係機関と調整のうえ判断する。

（７）その他、詳細については、担当校に一任する。

（８）別紙「第59回（令和4年度）九州沖縄地区高専体育大会卓球競技における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。

また、大会会場の新型コロナウィルス感染拡大防止対策方針に従い、感染拡大防止に最善を尽くすこと。

第５９回（令和４年度）九州沖縄地区高専体育大会卓球競技における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
（2021 年 11 月 15 日版より抜粋、一部改編）

１．卓球競技大会開催時の感染防止策について（主催者）

（１）卓球競技大会の企画、参加者募集時の留意事項

① 競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する。
② 県を跨いだ全国大会などは、大会規模に応じて参加者の事前検査等（ワクチンの接種状況、PCR 検査または抗原定量検査）を義務付けることも考慮する。
③ 参加者数は、都道府県知事の方針のもと上限人数を定める。
④ ダブルスや団体戦を実施する場合は、以下⑥の項目の遵守を徹底し、「飛沫感染」及び「接触感染」対策を十分に行いつつ実施する。
⑤ 観客は、当面の間、全国規模の競技大会は無観客とすることを推奨する。
⑥ 有観客で開催する場合は、以下の事項に留意する。
- 観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、事前に観客席の数を減らすなどの対応をとること
- 大声での声援を送らないことや会話を控えること（マスク着用の場合でも、会話を短く切り上げる等の対応が望ましい）
- 会話をする場合にはマスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用すること等の留意事項を周知すること
- 選手等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること
- 入退場時の密集回避（時間差入場等）を行うこと

⑦ 大会前 2 週間以内で以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する(4. (1) 雛形参照）。
- 平熱を超える発熱（おおむね 37 度５分以上）がある
- 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
- 倦怠感(だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難（息苦しさなど）がある
- 嗅覚や味覚の異常がある
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者(上記の症状を有する者)がいる
- 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

⑧ 参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知する（4. (1) 雛形参照）。
- マスクを持参すること（参加受付時や試合待機時等のスポーツを行っていない際や会話をする際には口と鼻をしっかりと覆うマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを推奨すること　https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告すること

＜主催者連絡窓口＞
都城高専　学生課学生係
電　話：0986-47-1135
メール：gakusei@jim.miyakonojo-nct.ac.jp

（2）当日の参加受付時の留意事項

① 受付には、手指消毒剤を設置すること。
② 発熱・咳・呼吸困難・倦怠感などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、サーモグラフィーや非接触体温計などで発熱者を特定し入場を制限することも検討する）。
③ 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮すること。
④ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
⑤ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること。
⑥ インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等をできる限り避けるようにすること。
⑦ 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めること。

・ 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）。
※個人情報の取扱いに十分注意する。
大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、当日の提出は氏名と体温、症状の有無のみで可。
・ 大会当日の体温。
・ 大会前２週間における以下の事項の有無。

➢ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある。
➢ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある。
➢ 倦怠（けんたい）感(だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難（息苦しさなど）がある。
➢ 嗅覚や味覚の異常がある。
➢ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある。
➢ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方(上記の症状を有する方)がいる。
➢ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。

（3）卓球競技大会参加者への対応

1）体調の確認

主催者は、(2) ⑦に掲載されている事項を記載した書面の提出を求めること。

2）マスク等の準備

主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認すること。
なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、口と鼻をしっかりと覆うマスクの着用を求めること。

3）大会参加前後の留意事項

イベントの前後のミーティング、写真撮影等においても、三つの密を避けること。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

（4）卓球競技大会主催者が準備すべき事項

1）会場入り口、受付

① 手指消毒剤の設置。
② 受付等にて人と人が対面する場合は、三つの密を避けるよう配慮すること。

2）手洗い場所・洗面所（トイレ）

① 手洗い場には石鹸（足踏み式手指消毒器が望ましい）を用意すること。
② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をすること。
③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する。参加者にマイタオルの持参を求めてもよい。

3）更衣室

① 一度に入室する参加者の数を制限すること。
② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること。
③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

（5）卓球競技会場、試合進行上の特別処置

1）換気

① 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行うこと。
② 競技場内の部屋（役員室、更衣室など）の利用にあたっては、３０分ごとに十分な換気を行うこと。

2）卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒

① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する（４m以上）。
② 卓球台、ボールに適用可能となる完璧な消毒方法は判明していない。卓球台及びボールを消毒する場合には製造元のメーカーのホームページを参照するかメーカーに問い合わせる。

【参考】卓球台及びボールの消毒

- 70%アルコール：使用不適；卓球台、ボールの品質に悪影響を与えます。
- 塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム 0.05%に希釈）：同上
- 次亜塩素酸水：効果が不明確であり、現時点では推奨致しません。
- 次亜塩素酸ナトリウム希釈液と間違わないようにご注意下さい。
- 台所用合成洗剤又は住宅・家具用洗剤（界面活性剤を含む製品）を希釈して消毒に用いる場合は、卓球台、ボールにより影響が異なるため、各メーカーのホームページを参照するかメーカーにお問い合わせ下さい。
- 頻回の手洗いによる除菌、感染予防に努めて下さい。

3）選手・コーチ用ベンチ、審判席、カウンター等の消毒

次亜塩素酸水、70%アルコール、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%希釈）、界面活性剤等で各試合終了後に消毒する。

2．卓球競技大会開催時の感染防止策について（参加者）

（1）参加者が遵守すべき事項

1）大会前２週間以内に以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある。
- 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある。
- 倦怠感(だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難（息苦しさなど）がある。
- 嗅覚や味覚の異常がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方(上記の症状を有する方)がいる。
- 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。

2）マスクを持参すること。

卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること。

3）こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

4）他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。

5）会場で大きな声で会話、応援等をしないこと。

6）感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

7）大会参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ「ＣＯＣＯＡ」のダウンロードを推奨

すること。　https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

8）大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

＜主催者連絡窓口＞

都城高専　学生課学生係
電　話：0986-47-1135
メール：gakusei@jim.miyakonojo-nct.ac.jp

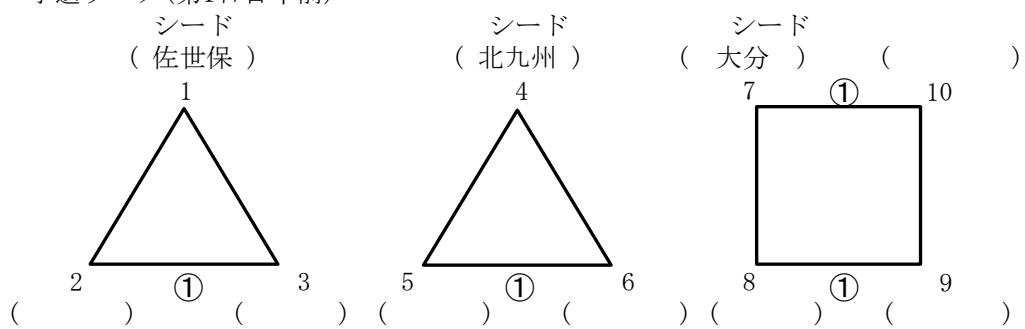
9）大会前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること。

（2）試合を行う際の留意点

1）タオルの共用はしない。
2）飲料は自分専用のものを準備し、回し飲みはしない。
3）卓球台の上で手を拭かない。
4）シューズの裏を手で拭いたりしない。
5）試合前後の握手など身体を接触させることは行わない。
6）試合中に不要な大きな声は出さない。応援の際は拍手のみ。
7）審判のポイントのコール（発声）は行わない。
8）ラケット交換はせず、見せて確認する。
9）試合中マスクは外しても可、それ以外は必ず口と鼻をしっかりと覆うようにマスクを着用すること。
10）試合の前後に手指を必ず消毒する。

Ⅰ　団体の部

・予選リーグ(第1日目午前)



◎記録表

Aブロック

	1　佐世保	2	3	勝　敗	順　位
1　佐世保					
2					
3					

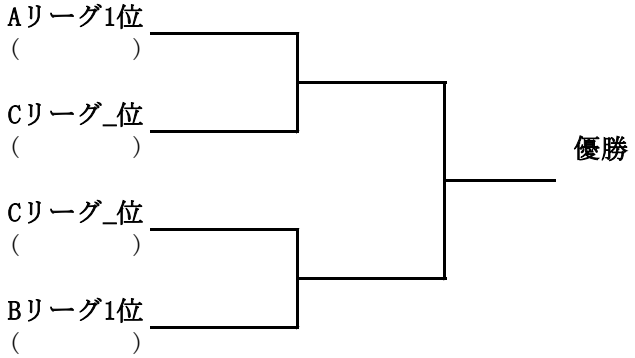
Bブロック

	4　北九州	5	6	勝　敗	順　位
4　北九州					
5					
6					

Cブロック

	7　大分	8	9	10	勝　敗	順　位
7　大分						
8						
9						
10						

・決勝トーナメント(第1日目午後)

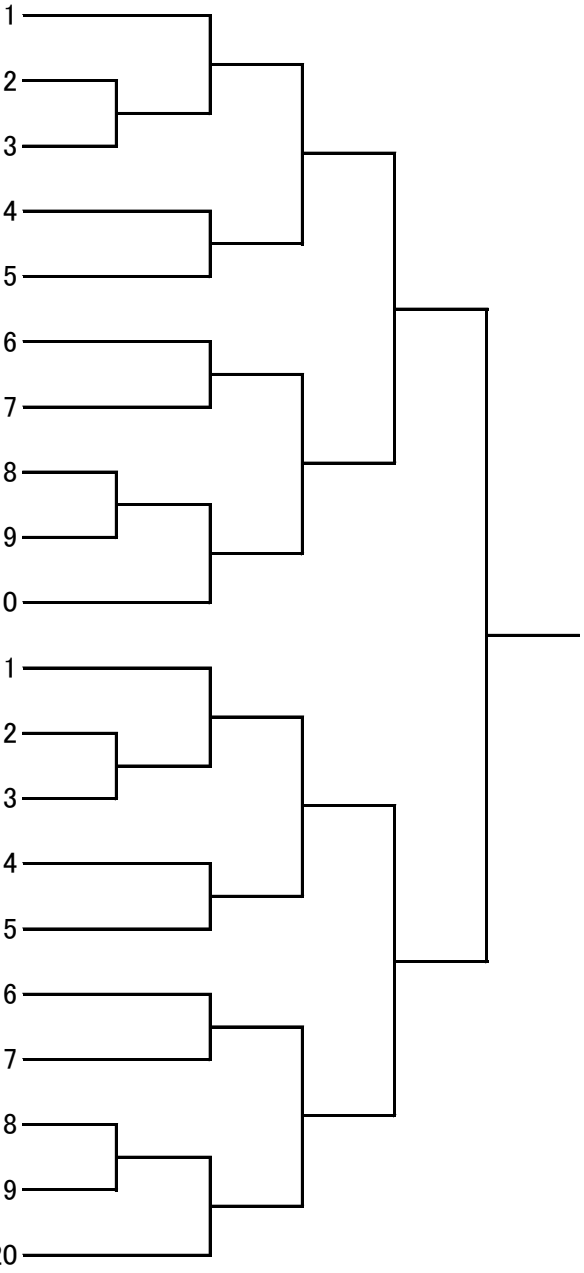


Ⅱ　個人の部

男子ダブルス(第1日目)

（第1日目の進行状況によっては、準決勝以上は2日目に行うことがある。）

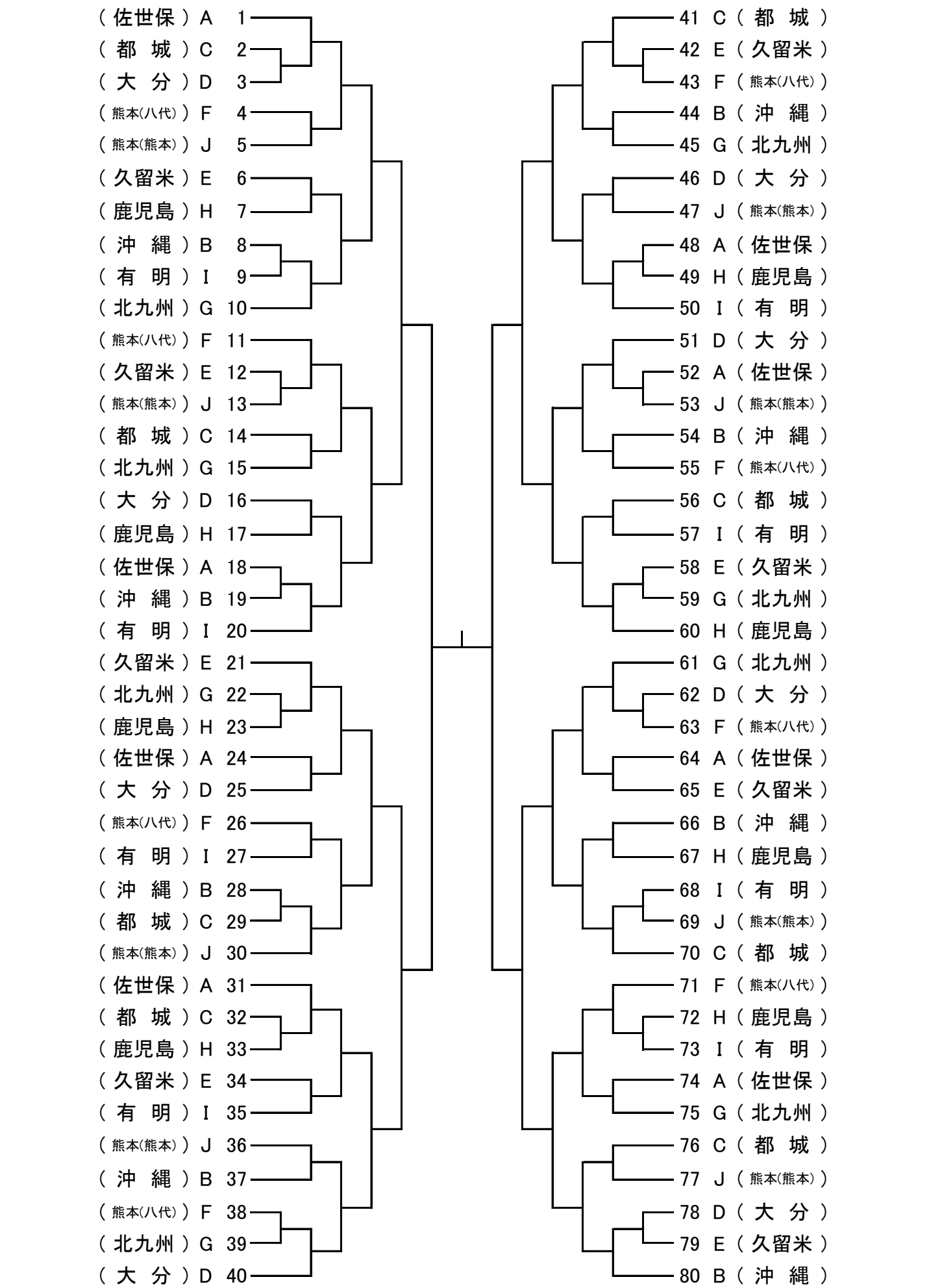
氏　名	氏　名	（学　校）
・	佐世保　Ⅰ	1
・	有　明　E	2
・	熊本(八代)　D	3
・	沖　縄　C	4
・	久留米　G	5
・	大　分　B	6
・	熊本(熊本)　J	7
・	北九州　A	8
・	鹿児島　F	9
・	都　城　H	10
・	鹿児島　F	11
・	沖　縄　C	12
・	熊本(熊本)　J	13
・	大　分　B	14
・	有　明　E	15
・	熊本(八代)　D	16
・	久留米　G	17
・	佐世保　Ⅰ	18
・	都　城　H	19
・	北九州　A	20



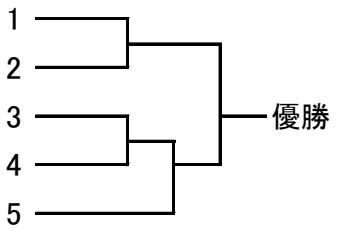
Ⅱ　個人の部

男子シングルス(第1、2日目)

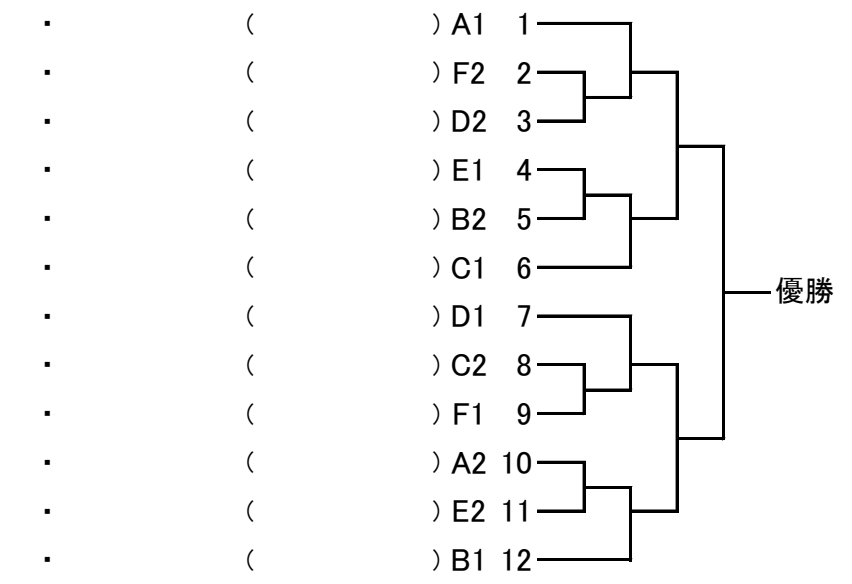
（1回戦または2回戦の一部を第1日目に行うことができる。）



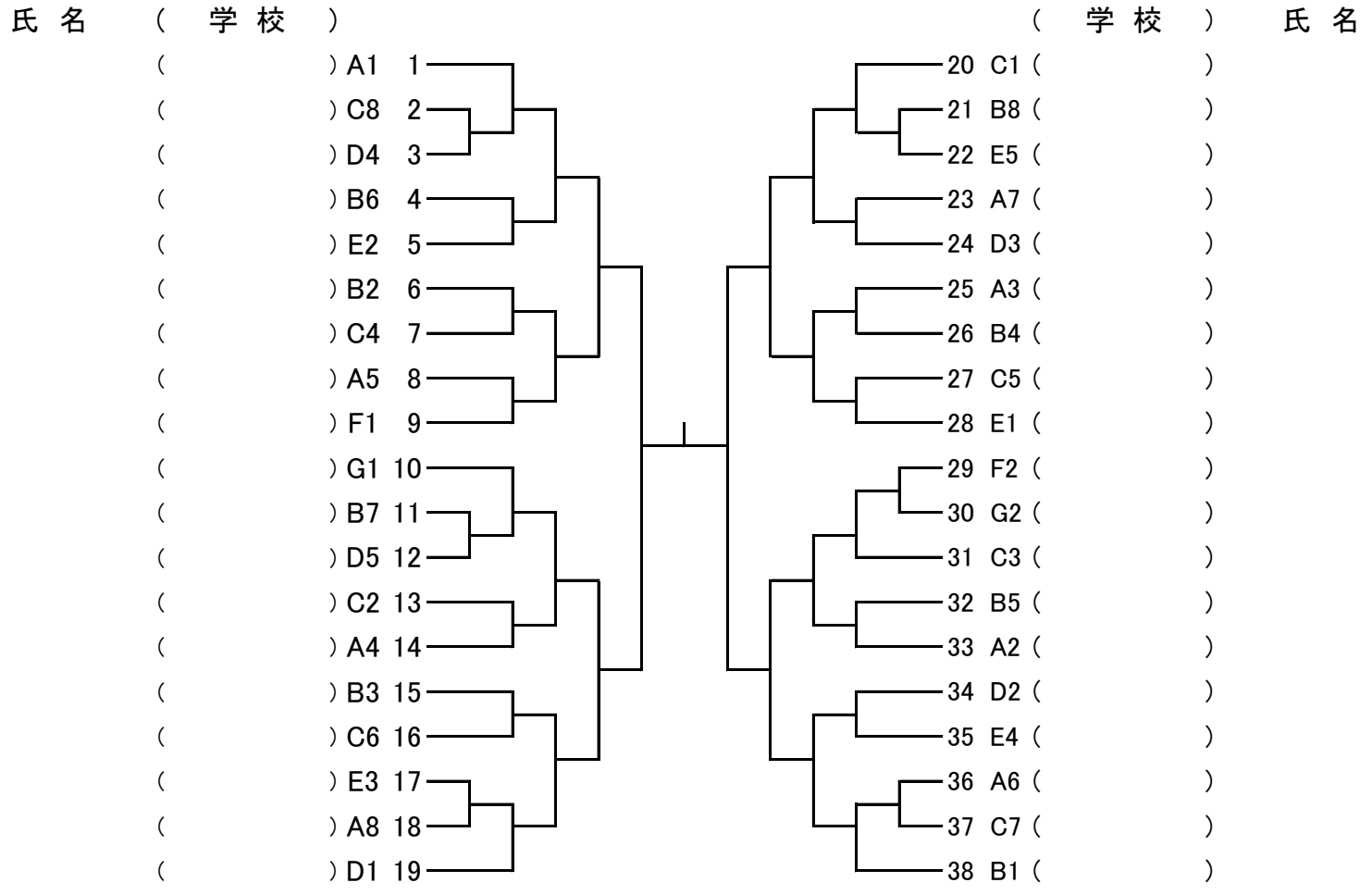
女子団体（第1日目）



女子ダブルス(第1日目)



女子シングルス(第2日目)



競 技 役 員

審判長	審判員
坂元 憲一	都城市卓球協会 審判員

出場選手名

学校		メンバー																					
		男子											女子										
		監督	コーチ	マネージャー	主将	2	3	4	5	6	7	8	監督	コーチ	マネージャー	主将	2	3	4	5	6	7	8
久留米高専	学年				3	5	2	1	1	1						5	2						
	氏名	石丸 良平			杉本 偉琉	栗原 伊吹	古庄 莉玖	秋永 純	髙倉 明日夢	関根 颯真			原田 裕二郎			井口 佑希	寺﨑 心奏						
有明高専	学年			4	5	5	5	4	4	4	2	1											
	氏名	岩本 達也	大山 司朗	河村 悠希	待鳥 佑翔	田中 裕貴	松内 歩夢	加藤 達路	山崎 慎之助	道久 拓海	若月 天晴	大沢 舞輝											
北九州高専	学年		4	3	5	5	4	4	3	3	2	2				4	4	2	2	1	1	1	
	氏名	園田 達彦	田代 健斗	竹原 颯士	三島 滉太	木村 良	弓削 希心	荒金 大輝	粟村 翔	西原 柊二郎	坂田 健明	髙尾 遼斗	松本 圭司			佐藤 怜奈	芳澤 歩乃果	西田 千紘	渡辺 茉央	吉冨 莉菜	猪腰 さくら	大和 美音	
佐世保高専	学年			2	5	5	5	4	4	3	3	2			2	5	5	4	4	3	2	2	1
	氏名	柳生義人	城野祐生	瀬川翔	池田桐哉	碇野遼人	垣本希隆	田中洋太郎	大坪征滉	中村靖太郎	國知出透羽	池田朔斗	柳生義人	城野祐生	瀬川翔	松尾日菜珠	中村夏萌	堀明星	中島明	嶋山明希	中野ひなた	若杉朱	堺屋流音
熊本高専（熊本）	学年				4	4	4	3	2	1	1	1				3							
	氏名	葉山 清輝			松岡 朝陽	中村 恵輔	竹下 蓮史	吉野 和樹	眞田 悠矢	廣石 和理	福島 翔	山口 拓音	伊藤 利明			砂川 みなみ							

学校		メンバー																					
		男子											女子										
		監督	コーチ	マネージャー	主将	2	3	4	5	6	7	8	監督	コーチ	マネージャー	主将	2	3	4	5	6	7	8
熊本高専（八代）	学年			3	5	5	4	4	3	3	3	3			5	2	1	1	1	1			
	氏名	吉永 圭介	田中 司郎	木元 蓮人	吉田 育海	戸澤 彦輝	原田 龍汰	柳森 順成	橋本 拓未	坂口 智也	桑原 愛翔	中村 朋麒	吉永 圭介	田中 司郎	税所 星良	光永 愛実	榎田 藍	勇澪里	新冨 柚月	成田 舞風			
大分高専	学年			3	4	4	3	3	3	3	3	2			1	5	5	4	4	3	3	3	2
	氏名	薬師寺輝敏	池田勇一	小川 拓実	高橋 晴希	樋田 翔海	平山 大智	中野 哲志	河村 勇紀	古荘 英司	小出 真叶	赤峰拓実	川野泰崇	池田勇一	合原理桜	中野 和奏	小林 典	船橋のどか	阿南 木花	山本 未羽	後藤 彩伽	庄野 佑衣	深浦小夜野
都城高専	学年			4	4	3	3	2	2	2	1	1			4	4	4	2	2	1			
	氏名	永野 孝	小森 雅和	上野 真穂	塚本 真郷	神河 走太	谷口 慶至	藏ケ﨑 駿	坂元 大和	福重 英翔	中山 慶志郎	森山 尊	永野 孝	丸田 要	黒木 李央	前原 希美	中尾 萌華	後藤 円華	新村 夏梨	坂下 優里			
鹿児島高専	学年				5	5	5	4	3	2	2	1											
	氏名	玉利陽三			福元唯斗	日浦由登	川畑響希	坂本アクバル大地	二木拓海	伊藤槙祐	上江川大翔	堀之内大紘											
沖縄高専	学年																						
	氏名																						

個人戦

1　シングルス：男女とも登録選手と同じ

2　ダブルス

学　校　名	男　子（1）		男　子（2）		女　子（1）		女　子（2）	
	氏　名	学年	氏　名	学年	氏　名	学年	氏　名	学年
久留米　高専	杉本　偉琉	3	髙倉 明日夢	1	井口　佑希	5		
	古庄　莉玖	2	関根　颯真	1	寺﨑　心奏	2		
有　明　高専	待鳥　佑翔	5	加藤　達路	4				
	田中　裕貴	5	山崎　慎之助	4				
北九州　高専	三島　滉太	5	粟村　翔	3	西田　千紘	2	佐藤　怜奈	4
	木村　良	5	坂田　健明	2	渡辺　茉央	2	芳澤　歩乃果	4
佐世保　高専	池田桐哉	5	國知出透羽	3	松尾日菜珠	5	堀明星	4
	碇野遼人	5	池田朔斗	2	中村夏萌	5	中島明	4
熊本（熊本）　高専	松岡 朝陽	4	吉野 和樹	3				
	中村 恵輔	4	眞田 悠矢	2				
熊本（八代）　高専	吉田　育海	5	橋本　拓未	3	光永　愛実	2	成田　舞風	1
	戸澤　彦輝	5	坂口　智也	3	勇　澪里	1	新冨　柚月	1
大　分　高専	高橋　晴希	4	中野　哲志	3	中野 和奏	5	小林　典	5
	平山　大智	3	小出　真叶	3	船橋のどか	4	庄野　佑衣	3
都　城　高専	塚本　真郷	4	中山 慶志郎	1	前原　希美	4	後藤　円華	2
	神河　走太	3	森山 尊	1	中尾　萌華	4	坂下　優里	1
鹿児島　高専	福元唯斗	5	伊藤槙祐	2				
	坂本アクバル大地	4	上江川大翔	2				
沖　縄　高専								

● 都 城 会 場

1 監督会議日時及び会場

種　　目	日　　時	会　　場
硬 式 野 球	7月22日（金）12：30	都城市営球場　会議室
バスケットボール （男子・女子）	6月28日（火）16：30	オンライン開催
卓　　球	7月8日（金）16：30	都城高専　専攻科棟　多目的ホール
剣　　道	7月9日（土）16：00	三股町体育館

2 開会式日時及び会場

種　　目	日　　時	会　　場
硬 式 野 球	7月22日（金）13：30	都城市営球場　グランド
バスケットボール （男子・女子）	実施しない	
卓　　球	7月9日（土）　8：40	高城運動公園総合体育館
剣　　道	7月10日（日）　9：00	三股町武道体育館

3 緊急病院

種　　目	病 院 名	住所・電話番号
硬 式 野 球	【7/22(金)】 吉見クリニック	〒885-1202 都城市高城町穂満坊 459-1 TEL：0986-58-5633
	【7/23(土)】 小牧病院	〒885-0035 都城市立野町 5-5-1 TEL：0986-24-1212
	【7/24(日)】	休日急患診療機関
バスケットボール （男子・女子）	【7/1(金)】 吉見クリニック	〒885-1202 都城市高城町穂満坊 459-1 TEL：0986-58-5633
	【7/2(土)】 小牧病院	〒885-0035 都城市立野町 5-5-1 TEL：0986-24-1212
	【7/3(日)】	休日急患診療機関
卓　　球	【7/8(金)】 吉見クリニック	〒885-1202 都城市高城町穂満坊 459-1 TEL：0986-58-5633
	【7/9(土)】 小牧病院	〒885-0035 都城市立野町 5-5-1 TEL：0986-24-1212
	【7/10(日)】	休日急患診療機関
剣　　道	【7/9(土)】 小牧病院	〒885-0035 都城市立野町 5-5-1 TEL：0986-24-1212
	【7/10(日)】	休日在宅当番医

九州沖縄地区体育大会優勝校一覧

競技種目（卓球・団体）

大会	年度	優勝校	大会	年度	優勝校
第１回	昭和３９年度	―	第２９回	平成 ４ 年度	北九州
第２回	昭和４０年度	久留米	第３０回	平成 ５ 年度	北九州
第３回	昭和４１年度	大分	第３１回	平成 ６ 年度	久留米
第４回	昭和４２年度	大分	第３２回	平成 ７ 年度	久留米
第５回	昭和４３年度	大分	第３３回	平成 ８ 年度	久留米
第６回	昭和４４年度	佐世保	第３４回	平成 ９ 年度	北九州
第７回	昭和４５年度	大分	第３５回	平成１０年度	八代
第８回	昭和４６年度	大分	第３６回	平成１１年度	八代
第９回	昭和４７年度	佐世保	第３７回	平成１２年度	北九州
第１０回	昭和４８年度	大分	第３８回	平成１３年度	有明
第１１回	昭和４９年度	都城	第３９回	平成１４年度	有明
第１２回	昭和５０年度	佐世保	第４０回	平成１５年度	有明
		都城	第４１回	平成１６年度	八代
第１３回	昭和５１年度	北九州	第４２回	平成１７年度	北九州
		都城	第４３回	平成１８年度	有明
第１４回	昭和５２年度	北九州	第４４回	平成１９年度	有明
		大分	第４５回	平成２０年度	有明
第１５回	昭和５３年度	北九州	第４６回	平成２１年度	有明
		都城	第４７回	平成２２年度	有明
第１６回	昭和５４年度	北九州	第４８回	平成２３年度	有明
		都城	第４９回	平成２４年度	有明
第１７回	昭和５５年度	都城	第５０回	平成２５年度	北九州
第１８回	昭和５６年度	有明	第５１回	平成２６年度	有明
第１９回	昭和５７年度	久留米	第５２回	平成２７年度	有明
第２０回	昭和５８年度	久留米	第５３回	平成２８年度	大分
第２１回	昭和５９年度	北九州	第５４回	平成２９年度	有明
第２２回	昭和６０年度	北九州	第５５回	平成３０年度	有明
第２３回	昭和６１年度	北九州	第５６回	令和元年度	佐世保（男子）
第２４回	昭和６２年度	北九州			北九州(女子)
第２５回	昭和６３年度	北九州	第５７回(代替大会)	令和２年度	大分（男子）
第２６回	平成 元 年度	北九州			大分（女子）
第２７回	平成 ２ 年度	北九州	第５８回(代替大会)	令和３年度	佐世保(男子)
第２８回	平成 ３ 年度	北九州			大分(女子)

競技種目（卓球・個人）

大会		男子シングルス 女子シングルス		男子ダブルス 女子ダブルス	
第1回		内　谷　紀　彦	北九州	神　塚　一　郎・内　山　紀　彦	北九州
第2回		岡　田　近　信	大分		
第3回					
第4回		岡　田　近　信	大分	尾　畑　宇　喜　雄・久　保　誠	佐世保
第5回		久　保　誠	佐世保	岡　田　近　信・塩　田　富　男	大分
第6回		沢　山　昇	佐世保	上　門　雅　行・山　口　茂　也	有明
第7回		吉　田　寛　和	佐世保	山　口　茂　也・大　田　将　雄	有明
第8回		近　藤　清　二	大分	塩　田　富　男・山　野　内　和　樹	大分
第9回		山　野　内　和　樹	大分	塩　田　富　男・山　野　内　和　樹	大分
第10回		中　恒　清　人	佐世保	宮　口　哲　郎・加　藤　日　出　海	佐世保
第11回	A	加　藤　日　出　海	佐世保	加　藤　日　出　海・倉　持　秀　則	佐世保
	B				
第12回	A	青　木　哲　司	久留米	上　田　秀　明・高　原　信　晴	佐世保
	B	中　島　直　人	大分	小　玉　修　一・上　牧　隆　志	都城
第13回	A	青　木　哲　司	久留米	坂　口　万・稲　森　真	佐世保
	B			大　田　原　透・竹　山　馨	都城
第14回	A				
	B	竹　山　馨	都城		
第15回	A			新　宗　一　郎・一　ノ　瀬　祐　治	佐世保
	B	古　江　裕　二	都城	古　江　裕　二・竹　山　馨	都城
第16回	A	林　茂		藤　原　郁　雄・田　中　博　成	有明
	B	古　江　裕　二	都城	古　江　裕　二・竹　山　馨	都城
第17回		古　江　裕　二	都城	古　江　裕　二・竹　山　馨	都城

競技種目（卓球・個人）

大会	男子シングルス 女子シングルス		男子ダブルス 女子ダブルス	
第18回	林　茂	有明	林　茂・古賀禎樹	有明
第19回	三宅竜也	久留米	河原畑祐一・天川光洋	有明
第20回	三宅竜也	久留米	藤戸和麿・脇英輔	北九州
第21回	大坪一三	久留米	東垂水良一・折田健二	鹿児島
第22回	椿山惣一郎	佐世保	藤戸和麿・安藤俊郎	北九州
第23回				
第24回	山本信士	北九州	安藤俊郎・脇英輔	北九州
第25回	山本信士	北九州	神塚一郎・山本信士	北九州
	安達万里子	大分	大久保なつみ・太呂丸明美	熊本電波
第26回	内谷紀彦	北九州	神塚一郎・内谷紀彦	北九州
	安達万里子	大分	池田明恵・左村由華	佐世保
第27回	内谷紀彦	北九州	高蔵実・埜口光章	佐世保
	末吉陽子	有明	末吉陽子・森田直子	有明
第28回	中村周二	北九州	中村周二・山本隆士	北九州
	森田直子	有明	末吉陽子・森田直子	有明
第29回	山本隆士	北九州	池田友幸・田中智己	有明
	末吉陽子	有明	井戸香巳・荒木宏美	八代
第30回	岡松俊弘	北九州	中野航・原浩二	久留米
	井戸香	八代	井戸香巳・荒木宏美	八代
第31回	山口大志郎	久留米	原浩二・黒岩純	久留米
	古屋亜紀子	鹿児島		
第32回	岡松俊弘	北九州	坂本憲士・鍋田秀一郎	有明
	古屋亜紀子	鹿児島	池田美佳・宮崎恵子	八代
第33回	久保田宏明	八代	園田博昭・渡邊貴史	北九州
	宮崎恵子	八代	池田美佳・宮崎恵子	八代
第34回	柳生義人	北九州	園田博昭・渡邊貴史	北九州
	楠本恭子	北九州	池田美佳・宮崎恵子	八代
第35回	渡辺貴史	北九州	荒尾泰玄・前田昌孝	有明
	池田美佳	八代	池田美佳・宮崎恵子	八代
第36回	阿部隼人	八代	西田信志・阿部隼人	八代
	楠本恭子	北九州	川野智美・小坂貴美子	大分
第37回	園田博昭	北九州	園田博昭・渡邊貴史	北九州
	上村花世	八代	上村花世・岩尾京子	八代
第38回	高森英樹	八代	古賀隆博・福永洋介	有明
	上村花世	八代	田原奈央子・宮崎明香	佐世保

競技種目（卓球・個人）

大会	男子シングルス 女子シングルス		男子ダブルス 女子ダブルス	
第39回	高森英樹	八代	古賀隆博・福永洋介	有明
	上村花世	八代	田原奈央子・犬塚愛子	佐世保
第40回	古賀隆博	有明	阿部隼人・高森英樹	八代
	上村花世	八代	上村花世・小林千夏	八代
第41回	高森英樹	八代	古賀公次郎・中村謙也	久留米
	上村花世	八代	上村花世・小林千夏	八代
第42回	高森英樹	八代	高森英樹・佐野佑樹	八代
	圖師けい	都城	山口笑子・高森由紀	八代
第43回	青木健太	北九州	宮崎進・黒田龍太郎	有明
	高森由紀	八代	山口笑子・高森由紀	八代
第44回	坂井寿光	有明	渡辺大也・坂井寿光	有明
	藤城香織	有明	高森由紀・小出賛美	八代
第45回	渡辺大也	有明	中野翔太・山下稔貴	有明
	越智芙美香	有明	高森由紀・溝口樹里	八代
第46回	渡辺大也	有明	渡辺大也・坂井寿光	有明
	柴田真衣	大分	三原萌子・藤井まい	北九州
第47回	坂井寿光	有明	坂井寿光・内藤雄大	有明
	柴田真衣	大分	岡鮎美・田中智穂	有明
第48回	上田徹	八代	内藤雄大・合屋雄基	有明
	藤井まい	北九州	岡鮎美・田中智穂	有明
第49回	合屋雄基	有明	内藤雄大・合屋雄基	有明
	柴田真衣	大分	柴田真衣・村田加奈子	大分
第50回	徳澄翼	大分	宮尾優一・水落滉太	有明
	村田加奈子	大分	髙澤花奈恵・山口あかり	熊本(八代)
第51回	徳澄翼	大分	福山輝明・宮尾優一	有明
	髙澤花奈恵	熊本(八代)	安藤真優・米澤茉唯	都城
第52回	松尾謙持郎	北九州	宮尾優一・水落滉太	有明
	和田夢翔	有明	髙澤花奈恵・山口あかり	熊本(八代)
第53回	徳澄翼	大分	原友希・蒲原雅治	佐世保
	吉田実桜	都城	髙澤花奈恵・山口あかり	熊本(八代)
第54回	萩尾友貴	有明	原口将・蒲原雅治	佐世保
	吉田実桜	都城	河野未悠・吉田実桜	都城
第55回	河津公志朗	大分	蒲原雅治・在津陽貴	佐世保
	龍奈央	有明	龍奈央・久保山美羽	有明
第56回	在津陽貴	佐世保	蒲原雅治・在津陽貴	佐世保
	宇山優菜	北九州	篠田侑実・甲斐杏子	大分
第57回 (代替大会)	志久開人	佐世保		
	中野和奏	大分		
第58回 (代替大会)	坂田健明	北九州		
	西田千紘	北九州		